

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 日本救急医学会関東地方会における院外心肺停止患者に対する匿名加工情報（非識別加工情報）を用いた多施設前向き観察研究（2017）

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 眞喜志 剛（救急科・医師）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：実施承認後～2024年8月まで。

目的：院外心肺停止患者に対する救急医療体制を把握し、その構築に寄与することを目的とする。

方法：救急隊によって聖隷三方原病院に搬送され治療を受けた院外心肺停止全例を3ヶ月追跡する多施設共同前向きコホート研究。

■ 対象となる患者さん

2019年9月9日～2020年9月8日までに救急隊によって当院に搬送され治療を受けた院外心肺停止全例。

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、身長、体重、心肺停止に至った理由、救急隊活動内容、病院前処置内容、搬入後の状態・処置内容、入退院情報、入院時の状況など

■ 外部への試料・情報の提供

データの提供は、新たな番号を付与して匿名化し、救急医学会統合データベースを活用する。参加施設は調査期間中にwebからデータ入力を行う。

■ 研究組織

研究代表者：北村伸哉（君津中央病院 救命救急センター）

研究事務局：日本救急医学会関東地方会 事務局

参加施設：東京女子医科大学病院、群馬大学医学部附属病院、日本大学病院、順天堂大学医学部附属練馬病院、東京女子医科大学東医療センター、東千葉メディカルセンター、防衛医科大学校病院、慶応義塾大学病院、前橋赤十字病院、聖隷浜松病院、川崎市立川崎病院、東京都立墨東病院ほか合計45施設（2020年1月20日時点）

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

(様式 17)

研究番号	第 19-02
------	---------

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院
眞喜志 剛 (救急科・医師)
電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971